

| | | | | | | | |
|---|-----------|---|---|--|-----------------------|------------------------------------|------------------------|
| Course number | | U-LAS29 20027 SJ48 | | | | | |
| Course title (and course title in English) | | 日本語アカデミック・リーディング Japanese Academic Reading | | Instructor's name, job title, and department of affiliation | | Part-time Lecturer,AKAGIRI ATSUSHI | |
| Group | Languages | | | Field(Classification) | | | |
| Language of instruction | Japanese | | | Old group | | Number of credits | 2 |
| Number of weekly time blocks | 1 | Class style | Seminar (Foreign language) (Face-to-face course) | | Year/semesters | 2025・Second semester | |
| Days and periods | Mon.4 | | Target year | 1st year students | | Eligible students | International students |
| [Overview and purpose of the course] | | | | | | | |
| <p>本講義では、さまざまな学術領域における、学習や研究活動のためのリーディング・スキルの習得を目指します。まず、学術論文や専門書の構造を理解し、必要な情報を素早く読み取る技術を学びます。次に、抽象度の高い語や専門的な表現を正確に理解し、細やかに文意を読み取る練習をします。最後に、内容を的確に把握したうえで、批判的に考察し、自分自身の文章表現活動にどのように生かすのかを考えます。</p> | | | | | | | |
| [Course objectives] | | | | | | | |
| <p>複雑で、抽象度や専門性の高い文章から、論旨や筆者の主張をつかむことができる。 指示詞や文の構造を示す表現から、論理展開を把握することができる。 文章をまとめて要約文を書き、レジュメを作成して発表することができる。 大量の資料から、自分に必要な情報を収集し、整理することができる。 特定の学術領域で必要となる言語表現を読み取り、自分自身の言語表現に活用することができる。</p> | | | | | | | |
| [Course schedule and contents)] | | | | | | | |
| <p>この講義では、将来、日本における学習や研究活動に従事するための読解を重点的に学習します。学術論文、専門書、新聞記事、評論など、異なるジャンルの日本語の特性を把握し、素早く、正確に読むための技術を学びます。</p> <p>第1回 ガイダンス、日本語のジャンル 第2回 情報検索の技術 第3回 学術論文の構造 第4回 学術論文の構造 第5回 学術論文の表現 第6回 学術論文の要約、引用 第7回 図書館での資料収集 第8回 ビブリオ・トーク 第9回 レジュメの作成と発表 第10回 輪読 第11回 輪読 第12回 輪読 第13回 輪読 第14回 輪読 第15回 フィードバック</p> | | | | | | | |
| <div style="text-align: right;">Continue to 日本語アカデミック・リーディング(2)</div> | | | | | | | |

日本語アカデミック・リーディング(2)

授業計画は、学習者のニーズやレディネスに応じて、調整します。

[Course requirements]

日本語・日本文化研修留学生専用科目

[Evaluation methods and policy]

成績評価は、言語知識や読解力を問う小テスト30%、要約文などの課題、レジュメを用いた口頭発表に対するルーブリック評価60%、授業態度10%を合計して行います。到達目標は、CEFRでB2.2です。

[Textbooks]

授業中に課題図書を指定するか、自分で課題図書を選んでもらいます。すでに学習や研究活動で使うことが決まっている専門書があれば、持ってきてください。

[References, etc.]

(References, etc.)

鎌田美智子、仁科浩美 『アカデミック・ライティングのためのパラフレーズ演習』（スリーエーネットワーク）ISBN:978-4883196814（2014）

村岡貴子、因京子、仁科喜久子 『論文作成のための文章力向上プログラム』（大阪大学出版会）ISBN:978-4872594164（2013）

[Study outside of class (preparation and review)]

質の高い学習や研究活動を行うには、質の高いインプット（読むこと）が重要です。日ごろから、関心のあるテーマについての情報を集め、読む習慣をつけておいてください。

[Other information (office hours, etc.)]

[Essential courses]